大腸がん検診は、未来への投資

～忙しい現役世代こそ、賢い選択を～

大腸がん予防プロジェクト
COLORECTAL CANCER PREVENTION

検診を受けた人、みんなにとって
損のない**投資**です!!

見つかる

症状がなくても
早期がんで見つかる
5年生存率 約**90%**

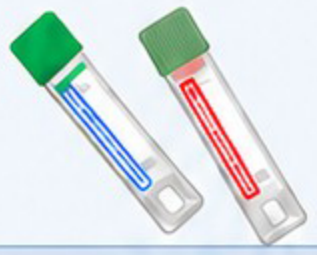
防げる

ポリープ切除で将来の
大腸がんを約**86%**予防
死亡を約**70%**減少

安心できる

異常なしなら安心
1回の内視鏡検査で
効果は**15年**以上持続

大腸がん予防プロジェクト



便潜血検査 免疫法

対策型検診（公費）で採用されており
40歳以上、1年に1回 行われます。
陽性者には全大腸内視鏡検査による
精密検査が推奨されます。

全大腸内視鏡検査

人間ドックなどの任意型検診（自費）で
受けられます。がんだけではなくポリープの
発見と治療も目的のひとつです。

JACP
Since1994
日本がん予防学会